令和４年10月１日　　編集・発行　　宗教法人 生長の家 宇治別格本山

宇治情報
No.94
（体験集通算 444号）

宝蔵

「人間神の子」の大信念

生長の家宇治別格本山 宮司・総務
堀端 芳樹

宝蔵会の皆様方におかれましては、日頃より宇治別格本山の諸活動にご愛念・ご協力を頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

十月となり、秋の気配がいよいよと濃くなってまいりました。最近はウクライナの侵攻のニュースや、安倍元首相に関するニュースがマスコミを賑わしておりますが、新型コロナウイルスによる感染者数は、依然高止まりの状況が続いておりまして、皆様におかれましては、これまで通りマスクの着用や三密を避ける等の対策を取られますようご案内申し上げます。最近になって、治療薬やワクチンに関するニュースも流れてきますが、医薬品についての生長の家の教えを確認しておきたいと思います。

『生活の知恵三六五章』の二九九頁に、「薬剤は補助的工作」と題して、次のように示されています。「治病のための、どんな物質的手段や処置法が発見されようとも、治病の力は『生命』そのものにあるのであって、薬剤や色々の処置方法は、自然治癒力を妨げないように補助的工作をするに過ぎないのである。補助的工作も、坑道の落盤を防ぐために坑木を持って支えることが必要なのと同じように、必要ではあるけれども、補助的作用に頼りすぎることは、神（生命の本源）に頼る心をそれだけ減殺することになるから、一方である利益を得ながら一方である貴きものを失いつつあると言えるのである。」このように病気を治すのは、あくまで、自己に宿る生命力であって、薬剤は補助的工作であるので、頼りすぎることなく、自己に宿る （次頁に続く）

生命力を自覚することがきわめて大切であることが示されております。国や感染症の専門家も、またマスコミにしましてもいかにして、ワクチンや薬品で解決するしか方法がないとの立場で努力をされておりますが、最も大切なのは、生命力に対する自信を深めることであります。『真理』第十巻の中で、戦時中に生長の家の誌友が、南方のマラリヤの流行地に転戦したときに、夜間に蚊帳もなくて、露天で寝なければいけなくなったため、その部隊の戦友は全員がマラリヤにかかったが、誌友の方だけはマラリヤに罹らなかった体験が掲載されていますが、人間は「神の子」であり、マラリヤなんかには罹らないという大信念をその人は自覚されておられたので、蚊に刺されても病気にならなかったと考えられるのであります。

人間神の子の自覚を深めるためにも、日頃から聖典・聖経読誦、神想観の実習及び、愛行の実践の三正行に努めて、明るく、元気に過ごしてまいりましょう。

随想

宝蔵神社 本尊神霊の導き

祈願部部長
阿部秀輝

合掌　ありがとうございます。宝蔵会の神の子の皆様、日頃から宇治別格本山にご愛念を賜りましてありがとうございます。

今年の盂蘭盆供養大祭も宝蔵神社本尊神霊の導きのもと、霊牌合祀祭、送霊祭　みたま抜きの儀・霊牌奉送の儀・御神火奉戴の儀・浄火の儀、月次祭という形で厳粛に行われました。現象的には三年連続、本山員で行われましたが、生長の家の大神をはじめ諸神諸菩薩の導きのままに行われた御祭りでした。特に印象的だったのが八月十八日に行われた霊牌合祀祭でした。大祭霊牌として最後になるため、祭典の中で「特別幹部物故者招霊」が行われた時

して「悟りに導く文」ではパッと空が明るくなり小雨に変わり、止んでいったのです。雨は浄めの働き、浄化の働きと言われています。とても荘厳なものを感じました。

過去を振り返りましても、「参議招待者係」、「設営」の部係長の時に同じようなことがありました。十八日午前の浄火の儀は快晴、招霊祭が始まっても大拝殿前は砂ぼこりが舞うほどでしたが、招霊祭後半に雨が激しく降ることが多かったです。雨が止まないと招待者の方が濡れるので、傘を慌てて用意したり、設営の時は、招霊祭の次が塔の島での「盆踊り大会」と続きますので、大拝殿への変更は大変と慌てたのことです。突然、雨が激しく降ってきました。招霊、霊牌霊殿奉安、鎮魂（みたましずめの儀）まで降り続き、そ

ものでした。ところが、招霊祭中に降る雨は止むのです。盆踊り大会は突然の変更もなく、行われました。その中で、例外もありました。初めて「自然災害物故者追悼慰霊祭」が行われた時のことです。招霊祭中に大拝殿前の自然災害物故者慰霊塔のテント内に胡床、パイプ椅子等すべて準備完了と思ったのも束の間、招霊祭が終わる頃に土砂降りの雨が降り出し、急遽、大拝殿からの遥拝に変わり、ずぶ濡れで撤去し、大拝殿内に準備したことがありました。また、十九日の朝から雨の時は御祭りが全て大拝殿からの遥拝ということもありました。

今、思いますと全て神様の導きのままに行われていたことがわかります。現象的には不安で一杯でも、御祭は予定通り行われました。勿論、盂蘭盆供養大祭に関わる関係者の皆様のご尽力によるところが大きいです。心を一つにして神様、御先祖様に捧げる、奉仕する気持ちは、尊いものがありました。今の現象は厳しいものがありますが、神様の導きは必ずあります。明るい気持ちで信仰生活を継続して参りましょう。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

J．E（70代）〈女性〉

この度二年六か月ぶりに、宇治別格本山の行事に参加することが出来て、何ともいえない喜びに満たされています。オンラインでは味わえない感動でした。初めて練成会に参加した何十年も前と同じような感動を味わうことが出来ました。

昨日、今日と二日間、この浄まった宇治別格本山に自分がいることに、何ともいえない喜びに満たされています。どの講師のどの講話もみな素晴らしく、初心に帰って真剣に受講致しました。

八月末で白鳩会のお役を退き、九月からは新たな信仰生活を始めるにあたり、「一日講話」を受講して、本当の喜びに満ちあふれて、「神の子の自覚」を、周りの方にお伝えすることが出来ます。

教区に帰りまして、大勢の方にこの「一日講話」の参加をお勧めします。

ご指導くださった講師の皆様、運営に携わってくださった宇治別格本山の皆様、おいしいお食事をお作りくださった皆様、有難うございました。昨日と今日、素晴らしい体験談を発表してくださいましたお二人の方々、有難うございました。

大きな大きな感動を頂きました。

T．S（60代）〈女性〉

昨日、今日と二日間、ゆっくりとゆったりと講話や体験談 （６頁に続く）

10月　ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム〈会場：大講堂〉

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、30 名まで参加できます。

日付	曜日	テーマ	時　間	講話　及び 行	講　師	テキスト
1日	土	神の子の自覚	10:10～11:00	開会の祈り・善なる神、善なる神の子	岡田　浩二	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
			11:15～12:00	幸せは神の子の自覚から	阿部　秀輝	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:45	解決できない問題はない！	榎本　一子	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
			14:00～14:45	行く先はただ光のみ	清水　志郎	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
			15:45～15:20	「神を讃える神想観」実修・閉会の祈り	清水　志郎	
2日	日	生長の家の悦びの生活	10:10～11:00	人間の本性は明るい神の子	榎本　一子	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
			11:15～12:00	心の窓を開いて光を見よ ～日時計主義とは～	千羽　真平	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	高　千穂	
			13:15～14:00	心と運命	堀端　芳樹	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
			14:15～15:05	笑顔・愛語・讃嘆の生活　閉会の祈り	岡田　浩二	『合本讃歌』『神と偕に生きる真理 365 章』
8日	土	生き生きと働くには	10:10～11:00	開会の祈り・働く意義と尊さ	岡田　浩二	『凡庸の唄』『智慧と愛のメッセージ』
			11:15～12:00	今置かれた場所が幸福への足場	鵜飼　俊光	『凡庸の唄』『智慧と愛のメッセージ』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:45	神のみが実在 ～無きものを無きとせよ！～	清水　志郎	『凡庸の唄』『智慧と愛のメッセージ』
			14:00～14:45	感謝の根を張り、光へ芽を伸ばそう	榎本　一子	『凡庸の唄』『智慧と愛のメッセージ』
			14:45～15:20	「浄円月観」実修・閉会の祈り	榎本　一子	
9日	日	悦びの先祖・流産児供養	10:10～11:00	開会の祈り・生命（いのち）が躍る真の世界	清水　志郎	『凡庸の唄』『智慧と愛のメッセージ』
			11:15～12:00	救われ済みの人生	田野　靖彦	『凡庸の唄』『智慧と愛のメッセージ』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	藤本　和博	
			13:15～14:00	ご先祖と共に歩む幸せの道	新宮　一	『凡庸の唄』『智慧と愛のメッセージ』
			14:15～15:05	悦びの先祖・流産児供養について　閉会の祈り	堀端　芳樹	『霊供養入門』

10月16日午後3時30分より「先祖・流産児供養祭」が執り行われます。記載した霊牌を奉納金1柱100円以上を添えて現金書留にてお送りくだされば、宝蔵神社霊殿に奉安されます(〆切は13日必着)。「先祖・流産児供養祭」はFacebook投稿からライブ配信いたします。ぜひご覧ください。

15日	土	祈り合いの神想観	10:10～11:00	開会の祈り・何よりも先ず神に振り向くこと	榎本　一子	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
			11:15～12:00	陰極は陽転する	千羽　真平	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	小田　椋子	
			13:15～14:00	常に祈りと共に	清水　志郎	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
			14:15～15:00	神の御心に叶う祈り ～相手の幸福を祈る～	岡田　浩二	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
			15:00～15:35	祈り合いの神想観 実修・閉会の祈り	岡田　浩二	
16日	日	あなたの能力を発揮するには	10:10～11:00	開会の祈り・罪も汚れもない本当の自分	清水　志郎	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
			11:15～12:00	神の子の自信を持って取り組もう ～あなたには無限の力がある～	阿部　秀輝	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:45	横の真理と縦の真理	堀端　芳樹	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
			14:00～14:50	感謝して、誠実に、深切に・閉会の祈り	榎本　一子	『人類同胞大調和六章経』『人生の断想』
22日	土	希望成就のために	10:10～11:00	開会の祈り・神より与えられた真の希望	岡田　浩二	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
			11:15～12:00	思い切って立ち上がれ、道はそこから開けていく	榎本　一子	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	田野 明日香	
			13:15～14:00	たゆみなく無限の力に呼びかけよ	田野　靖彦	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
			14:15～15:00	恩に感謝し、使命に邁進せよ	清水　志郎	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
			15:00～15:35	感謝誦行 実修・閉会の祈り	田野　靖彦	
23日	日	健康に悦んで生きる	10:10～11:00	開会の祈り・自分を赦し、自分を愛そう	岡田　浩二	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
			11:15～12:00	そのままのあなたが一番良い！	岡田 伊都子	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:45	神の子を生きる悦び	榎本　一子	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
			14:00～14:50	悦びの三正行・閉会の祈り	堀端　芳樹	『日々の祈り』『森の日ぐらし』
29日	土	浄　心　行	10:10～11:00	開会の祈り・罪があるという常識を超えよ！	榎本　一子	『生長の家ってどんな教え？』『生活の智慧 365 章』
			11:15～12:00	旧我の否定と真我の自覚 ～浄心行について～	田野　靖彦	『生長の家ってどんな教え？』『生活の智慧 366 章』
			12:00～13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:45	父母の愛に導かれて	岡田 伊都子	『生長の家ってどんな教え？』『生活の智慧 366 章』
			13:55～15:10	浄心行実修・閉会の祈り	清水　志郎	聖経『甘露の法雨』『万物調和六章経』
30日	日	人間関係調和の秘訣	10:10～11:00	無駄なものは一つもない ～すべては神の祝福～	清水　志郎	『生長の家ってどんな教え？』『生活の智慧 365 章』
			11:15～12:00	みんな神の子素晴らしい ～実相を拝みましょう～	小野　大作	『生長の家ってどんな教え？』『生活の智慧 366 章』
			12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
			13:00～13:15	体験談	岡田 多美子	
			13:15～14:00	人を赦したとき、自分が救われる	岡田　浩二	『生長の家ってどんな教え？』『生活の智慧 365 章』
			14:15～15:05	光明の生活法・閉会の祈り	堀端　芳樹	『生長の家ってどんな教え？』『生活の智慧 366 章』

※参加は事前予約制となっております。2 日前までには、お電話または申込フォーム（本山ホームページ、Facebook ページからお入りいただけます）にてお申し込みください。分からないことがありましたら、練成部（0774-21-2153）までご連絡ください。

会場での講話聴講にぜひお越しください

感染拡大に十分配慮したうえ、講話の聴講を受け付けます。
※参加人数は先着３０名までとなっております。

◆ お申し込み方法（締切：参加前日まで）

・練成部へのお電話(0774-21-2153)にて名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝えていただくか、申込フォーム(Facebook及びホームページ、右のQRコードから入れます)にて、必要事項を入力してお申し込みください。

申込フォーム
QRコード

◆ 奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・750円

◆ 健康リスクを踏まえ、以下の症状に該当する方の参加は遠慮いただいています

体温37.0度以上の方、咳が出る方、息苦しさ、だるさ、吐き気等がある方

◆ 参加に当たっての注意事項

・宿泊はできません。
・本山内ではマスクを着用してください(一枚50円で受付でも販売しています)。
・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
・受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
・ソーシャルディスタンス(約2メートル)を守っていただき、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。
・注意事項を守っていただけない方はお帰りいただく場合がございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

◆ 受付時

・申込用紙の体調記入欄を必ずご記入ください。
・検温を実施いたします(※体温37.0度以上の方は参加をご遠慮いただきます。)

◆ 会場内での注意事項

・座席はソーシャルディスタンスを保っています。椅子の移動はご遠慮ください。
・至近距離での会話、大声での会話はしないでください。
・飲食はご遠慮ください。

◆ 食堂使用時の注意事項（昼食利用の方は事前にご予約ください）

・マイ箸・マイボトル・ハンカチをご持参ください。
・１テーブルに１名ずつ座り、皆、同じ方向を向いて食事をしてください。
・食堂内での会話はしなくでください(黙食)。

（3頁から続く）を拝聴でき、心より感謝申し上げます。

八月末をもって、白鳩会のお役を終えますので、「これからの生き方の指針を定められたら…」との想いで来させていただきました。今までの立場上、教区の行事のやり方と比べてとても参考になる多くを学ばせていただきました。そして、何より気づかせていただいたことは、周りの人々・家族にもっともっと愛と感謝の心を持ち続けて、生活の中で実践していくことを、再確認致しました。

お二人の体験談も素晴らしく、勇気を頂きました。地元に戻りまして、今日の感動をお伝えします。

T・S（60代）〈女性〉

長年組織の幹部として、白鳩会に尽力して参りましたが、八月末で退任となりました。

私の生長の家の学びは、三十数年前のこの宇治の聖地からでした。毎月毎月受講させていただいた一般練成会と伝道練成会からです。この練成会があったから二十年もの幹部生活が全う出来たのだと思います。

宇治別格本山に入り、受付入り口から長い廊下を歩き始めた途端、私は三十年前にタイムスリップしてその頃の自分に戻ったのです。私は気持ちの高揚を押さえておりました。

講話が始まり、どの講師もどの体験談も「神」と直結、神一元の真理のお話でした。神を求めて、毎月通い詰めた日々が甦り、どのお話しも全身にしみわたり、自然に涙が溢れて、二日間、泣き通しでした。「そうだ！これだよね！ここだよね！」とうなずく私。

振り返ってみれば、宇治の練成会が私の魂の救いであり、学びの道場でした。

のんびりしてしまっていてはだめだ、生命ある限り、生長の家をお伝えしなければならないと改めて思いました。

益々喜んで、より明るく、大好きな主人と歩んで参ります。有難うございました。

W・K（10代）〈男性〉

約三年ぶりの宇治ということで、大変懐かしく嬉しく思います。

今年は、高校受験ということもあり、より深く人間神の子の真理を学び直したいと思っていましたが、このような機会を与えてくださったことに感謝いたします。

僕には一人とてもなついてくれる後輩がおります。本当にかわいい後輩です。その後輩に、辛いことが沢山起こったようで、リストカットなど自傷行為に走ってしまっております。そんな後輩を見て、僕は話しを聞いて寄り添っておりましたが、現象の世界の可哀想な後輩をがっちりつかんでいたと気づきました。すべてが善で、すべてが神様。

これからは後輩のことも神様と祈らせていただこうと思いました。このような素晴らしいことに気づくことの出来た「一日講話」に本当に感謝です。大変有意義な一日になりました。

D．K（50代）〈男性〉

コロナ禍に入って以来、初めて参加しました。

この三年の間「練成会に参加できない時こそ、家庭で、勤務先で、練成会を体現しよう」と自分なりに過ごしてきました。

今回久しぶりに講話を拝聴し、この三年の生活を改めて見直すことが出来ました。合格点を出せる自分、足りておらず反省する自分、色々な自分を今日一日で発見することが出来ました。同時に、「自分は神の子であって、すべてのものが備わっているのである」という自信と安心感が湧き上がってくるのを感じていました。

今回何よりうれしかったことは、息子と一緒に参加できたことです。この三年間欠かさず神想観を行うなど、心身共に生長している彼を見て、小学生だったこの息子の病気がきっかけで宇治に来ることになってからの五年間は、本当に自分の人生の中でも宝物になった時間だと感じました。

これからも神の子の自覚を更に深め、一生懸命神の子を生きていきます。

U．J（40代）〈男性〉

「ご先祖と共に喜びの一日講話」に仕事と家庭の都合がつきやっと参加ができ、嬉しさでいっぱいとなりました。

今回は土曜日・日曜日と続けて参加することで、これまで現象にとらわれて色々悩むことがありましたが、「自分が百点満点の自分、生命そのもの、何が現れてもこれでよくなるのだ」という完全肯定の信仰を忘れていたことに気が付き、喜びと嬉しさで一杯となりました。

本山に着くなり、魂の底から喜びが湧き上がってきて、とても嬉しい予感がありました。それが「神の子そのままで素晴らしい」大肯定の世界と気づかせていただきました。神の子である自分を喜ぶ生活を忘れず、信仰を続けていきたいと思います。観の転換、観方が変わると今後の人生も、持ち越し苦労や取り越し苦労も要らず、より楽しい明るい人生になると確信出来ました。有難うございました。

S．O（70代）〈女性〉

八月お盆の月ということもあり、ご先祖のご供養になれば…と思い、土・日と参加させていただきました。どの講話も体験談もすばらしく、私の中で信仰生活の大きな分岐点になると思いました。

一つは、今までは努力して神の子にならなければ…と、あれだけ実相独在と教えられながらも、ずっと根強く思っていた心の持ち方の部分を、はっきり「今実相円満神の子」を自覚させていただけたことです。自分の悪いところを見ては、ため息をついていました。神の子を目標に掲げて、〝まだまだ神の子が現れてこない〟と言っては、イライラしていました。

清水講師から「神の子はすでに自分の中に在る。」そこから物事を見ていくことを教えていただきました。

千羽講師が何回も何回も「そのまま

で」「そのままで」と仰っていて、今回は本当によくわからせていただき、喜びでいっぱいになりました。本当に有難うございました。

個人指導の礼状

C. C〈40代〉〈女性〉

合掌　有難うございます。

私の夫は、令和四年二月十三日にくも膜下出血で倒れました。十六時間もの開頭手術を受けました。私は、手術中ずっと『甘露の法雨』『続々甘露の法雨』を読誦しておりました。

宇治別格本山に出向いて神癒祈願をお願いして、気にかかっていた二人の御霊を永代供養に申し込ませていただきました。

個人指導は榎本講師が当たってくださいました。榎本講師は、私の調和出来ていない、夫を裁いている心を受け止めてくださって「それはご主人への愛ですよ」と言ってくださり、私の裁きの心をスッと消し去ってくださいました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

手術後、二十日間は、意識ももうろうとしていて、原因不明の熱がありましたが、宇治別格本山発行の体験談を読んで、教えられた通り、毎日『甘露の法雨』を誦げ、さらに夫の実家のお仏壇に両親の許可をもらって、『甘露の法雨』を誦げさせて貰いました。

術後二十日経った頃、夫は急に意識レベルが回復し、原因不明の熱も下がり、高次機能障害もなく、運動機能障害もなく、元の仕事に復帰できるようになりました。

三月十五日、リハビリのための転院の必要もなく、自宅に帰ることが出来ました。主治医の先生から「頭を開けた手術をして、こんなに早く退院していく人は見たことがない。ICUからそのまま退院していく人を僕は見たことがない。すごい回復力だったなあ。一時はどうなることかと思ったけれど…」と言われました。

今回、夫、私たち家族を救っていただいたのは、神癒祈願、写経、永代供養、個人指導のおかげと本当に感謝の想いで一杯です。また写経は、ご恩返しのためにも、私のライフワークにしていく決意です。有難うございました。

「一日講話」礼状

I. W〈30代〉〈女性〉

九月三日に参加した「一日講話」で頂いた『宝蔵』八月号を自宅に帰って読ませていただきました。今までは悲しさや悔しさを感じて泣いていましたが、それぞれの方のご文章一つ一つが心にじんわり沁みて、感動して涙がとまりませんでした。ゆっくりと浄化されてゆく実感がありました。

宇治別格本山 研修生感想文 体験

研修生を終えて

M・Y（20代）〈男性〉

涙を流しながら「私は生長の家のみ教えが好きなのだなあ」「宇治に行けてよかったなあ」と強く思いました。

現在私は休職中で、重ねて家庭の問題で悩み苦しみ、日々マイナスな情で埋まっていくことに、心が耐え切れず、「私は神の子なのに…」と、泣いてばかりでした。

しかし、今は素直な気持ちで、神の子である自分自身を喜べています。そして、私の周りの人たちもみんな神の子さんで、私の周りにあるもの全て、神様の愛の現れなのだということに気づけたことがうれしくてうれしくてたまりません。

これから益々よくなるし、私は何でもできるという勇気も湧いてきました。休職、家庭の悩みのお陰で宇治へ行くことができたので、全て私に必要なことだったのだと感じています。

ご先祖様、両親、兄弟姉妹、今までマイナスに思えていた出来事への感謝を深めるとともに、これからも自分の使命に邁進して参ります。

大切なことに気付く機会を与えてくださり、本当に有難うございました。

合掌

宇治に来た当初は、仕事を辞めたばかりで、辞めた後悔はありませんが、次の仕事はうまくいくだろうかという不安な気持ちが強くありました。

しかし、初めの「一日講話」を受け、講話を聴くことで不安は大分解消され、「これから一か月間研修生として、直に真理に触れることができる！」ということで、心が落ち着きました。

「自分は神の子であるから何があろうと絶対大丈夫なのだ」ということが、心の底からしみじみと深く感じられました。研修生活で三正行を繰り返し行うことで、今まで心の中に思っていた問題、悩みが、実相から見たら大したことない、小さな問題だと感じられるようになりました。

また、自分は真理を難しく考えていたなとも思いました。人生は明るくも暗くも心で変えられる世界であり、自分が明るくなればいいのだと、とてもシンプルなことに感じました。

真理を四六時中浴びる生活で、余り現象に捉われなくなりました。

今までは仕事をする中で、「あれができていない、これがまだまだだ」と劣等感を感じてばかりで、仕事をしに行くというより、自己反省をしに行っているという時期がありました。

真理の言葉は、知識としては知っていたけれども、三正行を行うことであらためて実感として感じることが出来ました。

道場の中では谷口雅春先生の講話のCDが流れており、たまたまそれを意識して聴くことが出来ました。学校選

びや仕事選びで迷ったときには、「神様どうぞ私の天分に叶います、出来るだけ多くの人のためになるよき知恵を与えてください。そしてそれを実現するところの力を与えてください」という祈りをするとよい。そうすると自然と天分に叶ったものが、現れるという内容でした。

自分にとって今一番聴きたかった内容で、それをたまたま聴けたのもうれしく思いましたし、この祈りを毎日唱えようと決意をしました。

ひと月の研修生活で下山しますが、これからの生活は、三正行、特に今まで出来ていなかった祈りを大切にして、神のみ心のままに行動していきたいと思います。有難うございました。

神癒の社 入龍宮幽斎殿

祈願部からのお知らせ

1．奉納写経「写経の種類」追加についてのご案内

『人類同胞大調和六章経』が全項目と一項目に追加になりました。

①全項目（写経用紙20枚）は「招神歌」「世界平和の祈り（新バージョン）」と六章経すべての祈り（101頁迄）を、20枚に書くことができます。

②一項目（写経用紙３枚）は「招神歌」と一つの祈りを選んで書くことができます。「戦いの暗雲を払拭する祈り」「『生存競争』の迷いを去る祈り」のみ、行を詰めることで３枚に書くことができます。

詳しくは、祈願部写経課までお問い合わせください。

2．神想観実修並びに写経室の利用の際は、マスク着用の上、１時間をめどにご利用ください。引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。

写経の種類は、左のQRコードで確認できます。
電話　0774－21－2305（写経課）
FAX　0774－21－2167（祈願部）

〈神癒祈願のお礼状〉

公認心理師国家試験に合格

A・W〈女性〉

この度、公認心理師国家試験に合格することができました。

受験を決意するまでに悩みに悩み、後悔を残さない為にも、ようやく心を決めたのが受験の四ヶ月前でした。申し込みをしてからでないと、受験資格があるかどうかが分からない状態ではありましたが、とにかく背水の陣を敷き、日々神想観を行い、神様に全托させていただく心持ちで勉強に励んでおりました。

試験が近づくにつれ、不安や動揺が強くなることもありましたが、六月半ば過ぎにようやく受験票が届き、受験資格が得られたことに一安心致しまし

た。あとは本番に向けてひたすら勉強と気を引き締め直したと同時に、「そうだ、神癒祈願をお願いしよう」とふと思い付き、申し込みをさせていただきました。

そして迎えた本番の試験は、なかなか難しいものでした。しかし、動揺することなく落ち着いて考えることができたことや、たまたま目を通していた参考書に記載されていた内容、自分に関する内容が出題されていたことなど、難しい中でも救われた問題があり、総じて神様の御導きが働いていることを感じずにはいられませんでした。

合格発表までは、やはり張りつめるものがありましたが、こうして合格へと導かれたことに今、改めて感謝の思いでいっぱいです。皆様のお心遣い、御愛念に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

これからが新たなスタートとなりますので、私の原点でもあります心に寄り添うことを忘れず、多くの方々のお役に立ちたいと思います。

味覚が回復しました

Y．T〈女性〉

姉の家族が新型コロナウイルスに感染してしまいました。甥は四十度の高熱と倦怠感があり、熱が下がっても味覚がない状態でした。ウイルスが排出されてからも、後遺症に悩まされている方が多いと聞き、神癒祈願を申し込ませていただきました。そろそろお祈りしていただいている頃かなと思った矢先、甥から「味覚が戻った」と嬉しい報告が入りました。その後も順調に回復し、現在は普通に生活ができるようになったようです。本当にありがとうございました。お礼申し上げます。

肩の痛みが取れました

S．C〈女性〉

長年、左の首から肩にかけて痛みがあり、整形外科に行ったところ、「枕を変えなさい」と言われ、その通りにしても良くなりませんでした。神経科に行こうと思っていたところ、写経をしようと思い写経をしました。写経をお送りしてから、すっかり痛みがなくなり、嬉しく思います。心から感謝申し上げます。

孫の就職が決まりました

A．J〈女性〉

孫の就職試験の合格祈願で写経をし、奉納させていただきました。お陰様で四ヶ所に合格しました。感謝の念に集中しながら、真理の言葉を写し、人間神の子本来無限力が潜在意識の底の底まで自覚されて、全てが良くなるということがわかりました。

◆ 10月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

11日(火)10:00～　自然災害物故者慰霊塔月次祭
13日(木)10:00～　宝蔵神社月次祭《ライブ配信》
　　全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
16日(日)15:30～　宝蔵神社 先祖・流産児供養祭《ライブ配信》
19日(水)10:00～　末一稲荷神社月次祭、精霊招魂神社月次祭

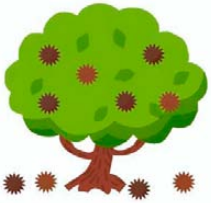
※すべて無参列となっております。ご参列はご遠慮ください。

宝蔵神社月次祭、先祖・流産児供養祭はFacebookページ「生長の家宇治別格本山」にてライブ配信いたします。ぜひご覧ください。

☆霊牌を記載していただき、奉納金１柱１００円以上を添え、現金書留にてお送りください。先祖流産児供養祭で宝蔵神社霊殿に奉安されます。オンラインでご供養ください。

◆ オンラインによる個人指導(無料)を行っております ◆

時間：９:２０～１２:００、１３:００～１６:００
※お申し込みにより日程を調節します
担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
　　岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補
(担当講師のご希望はお受けできません)
使用媒体：Zoomまたはメッセンジャー
お申し込み方法：メールアドレス：rensei@uji-sni.jp 、またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」まで、メッセージをお願い致します。メッセージにお名前・電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。担当講師等の連絡事項を、こちらより返信いたします。



練成会は、令和４年11月まで中止が決定しております。
再開につきましては、ホームページまたはFacebookで確認するか、お電話でお問い合わせください。

宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得